

九州情報通信連携推進協議会（K I A I）の 新たな組織体制について

九州情報通信連携推進協議会（K I A I）は、以下のとおり、（社）九州テレコム振興センターとの組織統合により、当初の組織目標であった法人格の取得と、ICT分野における九州広域の産学官連携推進体制の継続的発展を実現させる。

*（社）九州テレコム振興センターとの組織統合理由等に関しては、別紙参考資料2を参照

1 統合に関する意思決定

平成22年度の両組織それぞれの総会にて組織統合を確定させる。

- (1)（社）九州テレコム振興センター 【5月28日（金）開催済】
- (2) K I A I 平成22年度総会 【6月23日（水）開催】

2 統合時期

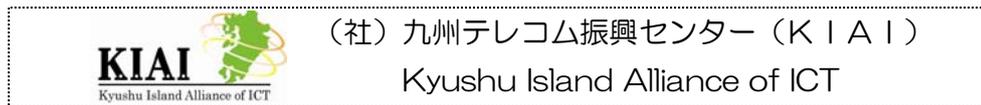
平成22年7月1日

*統合に伴い、現行のK I A I 規約は平成22年6月30日を持って効力を失う。

3 統合後の組織名称

- (1) 日本語名称：（社）九州テレコム振興センター
- (2) 英語名称：K I A I（Kyushu Island Alliance of ICT）

[新組織ロゴ等イメージ]



*（社）九州テレコム振興センター、K I A I ともに双方の関係団体間では一定の知名度もあり、双方の名称を継承した形とする。また、現在のK I A I のロゴもそのまま継承する。

4 統合に伴う現行K I A I 組織の具体的運営体制の変更

(1) 会長

（社）九州テレコム振興センター（K I A I）の理事として就任いただく。

【（社）九州テレコム振興センター平成22年度総会で了承済】

(2) 副会長、アドバイザー

K I A I 活動の定着により、副会長（設立発起人）、アドバイザーは一定の役割を終えたものとして、今回の組織統合により廃止。ただしアドバイザーの方に関しては、統合後の（社）九州テレコム振興センター（K I A I）において、今後、特別会員としての就任依頼を検討する場合もある。

(3) コーディネーター

副会長、アドバイザーと同様、K I A I 活動の定着により、一定の役割を終えたものとして、今回の組織統合により廃止。なお、これまで行ってきたコーディネーター会議（K I A I の様々な事業活動の企画検討を協議する場）は、（社）九州テレコム振興センター（K I A I）において、新たに「企画検討部会（運営委員会内に設置する専門部会組織）」を設置することになっており、その場への参画を依頼することを予定している。また、現行コーディネーターのうち、同意いただける方に関しては、新組織における新たな肩書き（特別研究員等）を担ってもらうとともに、また一部の方については、企画検討部会の上位機関である運営委員会委員への就任も依頼する予定。

(4) その他会員

①現在、（社）九州テレコム振興センターの会員でもある方

統合後の新組織においても引き続きそのまま会員として参画

②現在、（社）九州テレコム振興センターの会員ではない方

[大学関係者以外]

（社）九州テレコム振興センター（K I A I）正会員としての参画を依頼する。

[大学関係者]

（社）九州テレコム振興センター（K I A I）特別会員としての参画を依頼する。

(5) 事務局

現行の連携事務局（九州電力、九州総合通信局、九州ヒューマンメディア創造センター、九州テレコム振興センター）は組織統合により廃止。なお、従来のK I A I 業務を所管する組織として、「広域連携推進課」が新組織内に設置されることとなる。

5 統合後における平成22年度事業概要について

別紙参考資料3 参照

(社)九州テレコム振興センターとの統合に伴うK I A I 組織体制対照表

